

広報

みなみ
ふらのの

9

2015. SEPTEMBER No.714



艶やかに踊る、町内女性団体による湖水音頭（7月26日）

第44回かなやま湖 太陽と森と湖の祭典



- ①「やしろ優」お笑いものまねショー
- ②フィナーレを飾った花火大会
- ③元日本ハム選手稲田直人さんによるストラックアウト
- ④眞朝（まあさ）オカリナ演奏
- ⑤文化協会による芸能発表
- ⑥前夜祭のファイターズガールダンス
- ⑦石上久美子も参加した「千里大学生」と「ゆかいな仲間の合唱団」によるコーラス
- ⑧子どもランドの大声チャレンジ
- ⑨前夜祭でのアマチュアバンド演奏
- ⑩「フルーティー」ライブショー
- ⑪「グッドキッズ」によるダンス
- ⑫保育所園児「よさこいソーラン」
- ⑬忍者戦隊ニンニンジャーショー
- ⑭陸上自衛隊上富良野駐屯地音楽隊演奏
- ⑮「石上久美子」歌謡ショー

わがまちの一大イベント「第44回かなやま湖太陽と森と湖の祭典」が7月25日と26日の2日間、かなやま湖畔キャンプ場で開催され多彩な催しに観光客らが多数訪れ賑わいをみせました。25日の前夜祭では、第8回ロック・フェスティバル「かなやま湖・ミュージック・ウェイブ」が開催され、本町をはじめ道内で活動するアマチュアバンド6組が出演し、熱いステージが繰り広げられたほか、元日本ハム選手稲田直人トークショーやファイターズガールのダンスなど行われました。

26日に行われた「かなやま湖まつり」は今

ふらのマルシェ」やフワフワ遊具などの「子どもランド」が登場、もちの無料配布やポテトチップスの抽選会など、たくさんイベントが行われ約1万3千人が来場、夏の一大イベントを楽しみました。

夕方からは、本町在住の眞朝のオカリナ演奏やフルーティーライブショー、やしろ優お笑いものまねショー、本町出身の演歌歌手石上久美子の歌謡ステージなどが繰り広げられ来場者を魅了しました。フィナーレを飾る花火大会では、約2000発の色とりどりの花火が夏の夜空を華やかに彩りました。

また特産品販売などの「南

年で44回を迎え、大乗会の皆さんによるみこし隊がオープニングを飾り、恒例の餅まきの後、ステージ上で、南富良野高等学校吹奏楽部や陸上自衛隊上富良野駐屯地音楽隊による演奏、幾寅・金山保育所園児による「よさこいソーラン」、「グッドキッズ」によるダンス、千里大学生とゆかいな仲間の合唱団による合唱、文化協会による各種芸能発表、子どもたちに大人気の「忍者戦隊ニンニンジャー」ショー、湖畔では「宝探し」やウィンドサーフィン大会が行われたほか、金山ダム見学会には120名を超える方が参加し、訪れた皆さんは、盛りだくさんの催しを楽しみました。

南の国の真夏に 挑む体験の旅



「学び・思い出の夏 沖縄」
南富良野小学校
三妻 彩乃

私の抱負は、バナナボートに乗って沖縄の夏を味わうこととビーチの砂を持ち帰り、沖縄に行ったのだなと思わせるようにすることです。また、ひめゆり平和祈念資料館では、戦時中の人々の思い出などを学んでくることでした。

帰って来て思い出すと楽しかったことはもちろん学んだこともたくさんありました。楽しかったことは、四つあります。一つ目は瀬底小学校での交流学習です。いっしょに給食を食べたり名刺交換したり色々な人と話せてよかったです。また、サーターアンタギーを作って食べた時はできたでだったので大きくくしていいおもしろかったです。二つ目は、レストラン・ルーでのBBQです。お肉や



シーサーづくり

野菜を食べた後にすぐそのビーチで海の中に足を入れて遊んだり貝殻を拾ったりしました。途中でいい先生がパッションフルーツやさいかなどを持って来てくださいました。私はパッションフルーツの甘ずっぱい感じと種のカリとした食感が好きになりました。十個も食べてしまいました。三つ目は、美ら海水族館に行ってきたことです。あんなに大きな水槽を見た時はびっくりし、ジンベエザメを初めて見



YOSAKOIソーランを披露

ても大きく、さらにびっくりしました。四つ目は、ホームステイです。まず海に行き砂浜で遊んだり海に向かってさげんたりしました。ビーチの砂や貝殻を集めることもできたのでうれしかったです。そして、夜はBBQと花火をしました。沖縄にしかないアグー豚を食べました。やわらかくておいしかったです。花火をしている時は、とても楽しくあつあつという間に時間が過ぎていきました。

「友好の町」沖縄県本部町との間で平成3年から行われている親善交流事業は、今年で25回を数え「南の国の真夏に挑む体験の旅」として、6月29日から7月3日までの日程で町内3校の小学6年生21名と随行5名が本部町を訪れ、南国沖縄の暑さと文化を体験しました。参加した児童の思い出を、感想文で紹介します。

次の日のお別れ式では、バスに乗った後も結さんと結さんの家族がずっと手をふってくれ、出発してもまだ手をふってくれていたのでもうれしかったです。学んだこともたくさんあります。まず、戦争のことです。証言ビデオを見た時、こんなにも恐ろしいことがあるのだろつかと思いました。目の前に爆弾が落ちてきたり友人が目の前で死んでいたり悲しすぎることはかりでした。兵隊さんの手術では、まずい無しのこぎりを使ったり、看護する人は虫を手で取ったりし、とても大変でつらいことだったと思います。教科書だけでは、わからないことや学べないことを知ることができてよかったです。また、北海道とはちがう気候を体験することができました。とても暑い空気とじめじめとした空気が混じり、もあつと感じました。そして肌に当たってべとべとしていました。夜になっ

ても涼しくなる気配はなく、ずっと寝られませんでした。しかし沖縄の人にとっては普通のことなのだろうなと思いました。それから、団体で行動するという自覚や責任について考え、深く学ぶことができました。集合時間を守らずに遅れさせてしまえば、次の行動に負担がかかりみんなへの迷惑になることを考えさせられました。この沖縄では、たくさんの方々にあせ話になりました。ありがとございました。そして、たくさん思い出、学んだことを次に活かせるようにしたいと思います。



「沖縄での経験と学んだこと」
南富良野小学校
吉田 奈津妃

私が沖縄にいった経験したことはたくさんあります。その中でも五つの経験が心に残っています。一つ目は、沖縄の人たちの



ガラス工芸体験

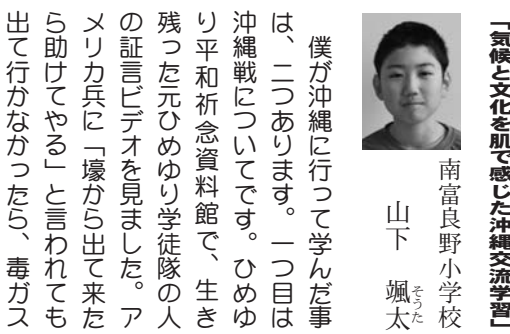
心の温かいです。一日目のかんげい会で私たちがきんちょうしている中、沖縄の方はやさしい笑顔で話しかけてくれたり、「あれおいしーいんだよー」と言ってくれたり、「おなかすいてないかい？」と言ってくれたりしました。そのおかげでどんどん自分から話せるようになり、最後ホテルに戻る時とても楽しかったのをおぼえています。私も初対面の人と気軽に話せるようになったらいいなと思いました。

二つ目は戦争のおろかさです。今回行った旅ではたくさん戦争を学ぶ場所がありました。残っているのは沖縄県平和祈念資料館の見学でした。生き残った人の証言や手や足がと



瀬底小学校との交流

びちっている写真などがたくさんありました。それを見て戦争はただ人の命をうばうだけ何にも良いことが無いと思いました。平和の礎には本当にたくさんの方の名前が書かれています。私は人の心をよむと戦争は絶対にやっではないかと思いました。三つ目は時間を守ることの大切さです。四日目の沖縄国際通りでは時計係をしました。そのとき私のせいで少しおくれてしまいました。そんな経験をして時間を守らないことはほかの人にめいわくをかけるしまうことにつながることを学びました。四つ目は、生まれて初めてのホームステイです。ホストファミリーのみなさんがとて



南富良野小学校
山下 颯太

もやさしく朝あつまるころにはすっかり仲良くなっていたと思います。これからは文通で深めたいです。五つ目は、北海道と沖縄の温度のちがいです。飛行機から出たしゅんかんあたれたい空気がふわっと流れこんできてびっくりしました。そのあと美ら海水族館に行くときや首里城は徒歩だったのですごく暑かったです。その暑さに対応する沖縄の人はすごいなと思いました。私は沖縄に行ってきたことを学びました。そして、沖縄の教育委員会の方のおかげでも楽しい旅、そして学びの旅になりました。この旅で、人の温かさを学べたと思います。

「気候と文化を感じた沖縄交流学習」
僕が沖縄に行って学んだ事は、二つあります。一つ目は沖縄戦についてです。ひめゆり平和祈念資料館で、生き残った元ひめゆり学徒隊の人の証言ビデオを見ました。アメリカ兵に「壕から出て来たら助けてやる」と言われても出て行かなかったら、毒ガス



首里城見学

を投げこまれて無差別に殺されるというのが、残酷だと思いました。平和の礎では、台湾や韓国の人の名前が一部の人しかきざまれていると聞き、おどろきました。他にも沖縄県平和祈念資料館に行くと、子供が死んでいて、その周りを虫がたくさん歩き回っている、という写真を見つけて、その子供がかわいそうだなと思いました。今、戦争を体験した人が減っているのは戦争の辛さと恐怖を色々な人に教えて戦争の事を忘れないようにしたいです。北海道と沖縄はとも離れています。北海道と沖縄戦の北海道出身の人の死者が沖縄に多いので、僕はともおどろきました。

今の日本は平和ですが、沖縄は米軍基地がたくさんあり、僕は嘉手納基地を見学しました。飛行機が離陸する様子を見て、とても速いと思いました。飛行機が墜落する危険や飛び音があるなどの住民の不満が高まっているので、僕も早く基地がなくなればいいと思います。二つ目は琉球王国の歴史です。首里城のパンフレットで特におどろいたのが、太平洋戦争を含めると四回も火災にあったという事です。現在まだ六割七割くらいで残っているので、早く首里城全部を見たいです。反省する事もあります。僕は班長なのに、一日目のホテルで友達とうるさくして他の人にめいわくをかけてし



グリーンフラッシュビーチ

子育て支援センターだより

まったので、そこは直してから修学旅行に行きたいです。

沖縄で特に楽しかった事は三つで、海では波が高く、とても楽しかったです。美ら海水族館では、大水槽のはじめにおもしろい魚を見つけた。体は一・八メートルくらいで、大きく目も大きいです。かにも強そうですが、僕は気になな、何枚も写真を撮りました。この魚は美ら海水族館で、最も印象に残っています。

ホームステイではBBQや花火、スイカ割りをしてとても楽しかったです。ホームステイ先の安田舞人君と弟にも会えて良かったです。寝る前は書いて眠れるか、心配でしたがせん風機があり、ゆっくりに眠る事が出来ました。また、お城はほとんど入らなくて、いつもシャワーだけというのも北海道との違いです。

僕はこの旅で、沖縄の気候・文化を体験したり、戦争の事を学べて良かったです。南富良野と本部町の教育委員会のみなさん、あの日間のために色々準備してくださってありがとうございました。

「沖縄で学んだことを楽しかった」



南富良野小学校
金田 湊音

私が沖縄に行つて学んだことは、まず、戦争のことです。私は「ひめゆり学徒隊の人たちはどんな気持ちだったか」を知りたいと思っていました。実際、証言ビデオを見て、この時代の人々の気持ちは怖いのと不安で心がいっぱいだったと思いました。証言ビデオでは、毒ガスを投げこまれたり、爆弾を落とされたりしてとてもこわくなったといっていました。私はそのビデオを見てすごく悲しくなり、二度と戦争の起きない世界であつて欲しいと心から思いました。二つ目は首里城のことです。私は首里城に行くことが初めてだったので中がどのようになっているかを見たいと思つていました。実際、見てみると、建物の色がとてもきれいな赤色と金色でした。この色はペンキではなく、うるしでぬつているそうです。また、首里城は、中国のお城をイメージしているそうです。お城はすごく大きくて、王様が座っていたイスはとても豪か、私はこんな所で生活し



レストラン・ルーで食事

てみたいと思いました。

楽しかったことは美ら海水族館に行ったことです。ジンヘエザメやタイオウイカなど北海道では見られない魚がたくさんいました。私は、水族館に行つたことがなかったため、すごく感動しました。

生まれて初めてのバナナボートも体験しました。落ちる心配だったので怖かったのですが、乗ってみると風が気持ちよくて、楽しかったです。

三つ目はホームステイです。ホームステイは大嶺みなかさんの家に行きました。みなかさんの家では流しぞうめんを外でやってくれました。みなかさんの妹や弟とも遊びました。みなかさんのお父さんや

お母さんがとても優しくしてくれてみなかさんの家から帰りにたたくと思いましたが、とても楽しかったです。大嶺一家のみなさんありがとうございました。



金田小学校
石道 巧真

最後に沖縄に行かせてくれたお母さん、黒島先生、倉田先生、安部さん、伊賀さん、本部町の皆さんに本当にありがとうございました。



美ら海水族館

の色は、北海道より沖縄の方がきれいなので気持ちよく遊べたし、みんなで遊んだのでとても楽しかったです。とちゅう、すずねさんに目をかくされて、陸の方に歩いていくつもりで、深い方に歩いていて、ほくは背が小さいのでおぼれそうになったけど、波に流されて陸に着いたのでおぼれなくてよかったです。

二つ目に楽しかったことは、バナナボートに乗つたことです。予想よりスピードは出ていなかったけど、けっこう速くて楽しかったです。落ちたら病院行きと聞いてほくは、落ちたらどうしようと思いつけたけど、みんなようしていたので、手が力が入つて最後まで落ちなくてよかったです。バナナボートに乗る前、イルカに乗るのは何円かかるとすかと聞いたらすごく高かったけど面白そうだったので、大人になったら沖縄に行つてイルカに乗つてみたいと思いました。

三つ目に楽しかったことは、ホームステイです。パーベキユーをしたり花火をしたりして楽しかったです。パーベキユーでは、みんなで話しながら食べるのが楽しかったです。花火ではしゅりけんが

くのかというものでした。結果はだいたいぶかたおきました。垂直に置いてあるものであれば必ずおられると言つても過言ではない位でした。三つ目は着陸した時の震動はどれ位かというものでした。結果は思っていたよりも震動はありませんでした。僕はパイロットさんの操縦がとても上手なんだなあと思いました。

僕は、沖縄に行つてみて、北海道との気候のちがいがすごいことが実感できました。とくに湿度が八パーセント以上あることにびっくりしました。それと、今回の交流事業で、また沖縄に行きたいという意志がわいてきたので、機会があればまた行きたいです。



那覇空港でのお別れ

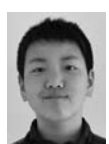


ホームステイお別れ式

われてうれしかったからです。教えてもらつてちょっとはおどれるようになったので、忘れないでいきたいです。

ほくは、沖縄戦について詳しく調べてくるという目標で沖縄に行きました。ひめゆり学徒隊のほとんどの人が学校の先生になりたいという夢があつたのに、戦争のせいで、なれたかもしれないのになくなくなり、多くの人が亡くなつたし、他にも大変なことがたくさんあつたからもう二度と戦争が起つてほしくないなと思つていました。

「沖縄で楽しかったこと」



下金山小学校
武田 青空



ひめゆりの塔にて

僕が沖縄に行つて楽しかったことは六つあります。一つ目は、海に入つたことです。海は波が強くて、タイミング良く跳べば、波と一緒に流されるので、とてもたのしかったです。

二つ目はホテルです。友達と、三日も一緒に泊まつたのは初めてで、色々な話をしたり、遊んだりして、一人ではできないことをやりました。ですが、少し興奮しすぎて、暴れてしまい、怒られてしまったこともありましたが、このような経験をすることで、一つ成長できたと思つていました。

三つ目はホームステイです。ホームステイでは、パーベキユーをしました。とても美味しい料理がたくさんあつて、

全て食べてしまいました。とても満足できました。ほかに、沖縄県代表の人とサッカーをやつたり、スイカ割りをしたり、花火をやつたりで、とても楽しかったです。

四つ目は、美ら海水族館に行つて、ナマコとヒトデを触つたことや、ジンヘエザメを見て、一緒に写真を撮つたこと、サメの口の中に入つて、写真を撮つたこと、深海の水温を直接触つてみたり、などと新しい経験をたくさん積めたので、よかつたなあと思つていました。

五つ目は、瀬底小学校に行つたことです。瀬底小学校では、児童全員が僕達のことを歓迎してくれたことが一番うれしかったです。ほかに、みなさんのプレゼントをくれたり、サターアンタギーを作らせてくれたり、とてもお世話になりました。

最後の六つ目は、飛行機に乗つたことです。飛行機に乗るのは、初体験で、三つの疑問がありました。一つ目は離陸する時にどれだけの圧がかかるのかというものでした。結果は想像以上に圧がかかりました。腹が椅子にしがめつけられる感じでした。二つ目は旋回する時はどれだけかたむ

富良野消防署南富良野支署
☎52-2119 FAX52-2979
✉fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp
災害案内 ☎52-3119

しょうぼう広報 ほのお

スプレー缶の廃棄方法について

スプレー缶が原因とされる火災が多発しています。道内においても平成25年には63件、平成26年には66件発生、多くが自宅など屋内で穴あけ作業中にストーブやガスコンロなどから引火したと見られます。

死傷者が発生した火災もあり、本年5月に札幌市において夫婦2名の方が死亡した住宅火災は、スプレー缶の「穴あけ」作業中に何らかの原因で引火した可能性が高いとみられています。

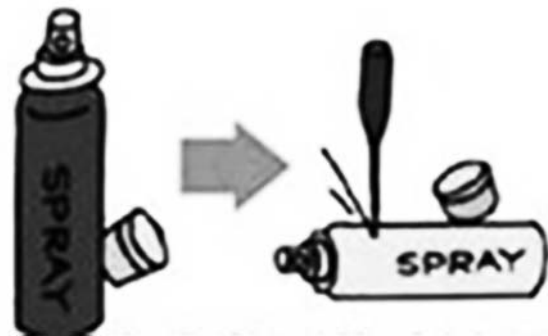
富良野広域連合管内においても、ガス抜きされていないスプレー缶が不燃ごみとしてゴミ収集車で回収、圧縮により缶がつぶれ、ガスが噴出し火花及び静電気により出火した火災が富良野市では平成22年4月、上富良野町では平成24年1月及び今年2月に発生しています。

このような火災や事故を防ぐため、今一度使用上の注意や廃棄方法についてご確認をお願いします。

スプレー缶の火災を防ぐための注意点

- ・缶に穴を開けるときは、屋外の風通しの良い場所で行ってください。
- ・火気の近くや直射日光が当たる等、缶が高温となる場所には置かないようにしましょう。
- ・湿った場所等、缶がさびやすい場所には長期間置かないようにしましょう。
- ・ご使用前には、異常がないかを確認しましょう。(膨張・変形・さび等)
- ・廃棄する前に缶の中のガスを抜き取りましょう。
- ・スプレー缶本体や説明書に書かれている使用上の注意をよく読み、使用しましょう。
- (保管や使用時の注意に加え、使用後のガスの抜き方等が書かれているものもあります)
- ・穴をあけたスプレー缶は缶ゴミへ廃棄してください。

※少しでも不安を感じたときは、役場建設課環境衛生係(☎52-2179)、消防または製造元会社にご相談ください。



地域貢献活動

一般国道38号富良野市樹海峠登坂車線設置工事を行っている上富良野町の株式会社アラタ工業(荒田政一代表取締役)が地域貢献活動の一環として、南富良野高等学校敷地内の草刈り及びテニスコート周辺の枝打ち作業を行いました。

町では今回の地域貢献活動に対し、感謝状を贈呈しました。



各郵便局(落合・金山・下金山)で 住民票写しなど証明書等の交付が 可能になります



9月30日をもって巡回窓口業務を廃止し、10月1日から南富良野町と各郵便局との協働により、住民サービスの向上を図るため、証明書等の交付請求に係る受付及び引渡し業務を各郵便局において開始します。

なお、取扱い内容は次のとおりです。

○取扱時間等

取扱施設	取扱期間	取扱時間
落合郵便局 金山郵便局 下金山簡易郵便局	月曜日から金曜日 ※ただし、祝日及び12月31日 日から1月5日を除く	9時00分 から 16時00分



○各郵便局が取扱う証明書等の種類と手数料

証明書等の種類	手数料	請求可能な者の範囲
住民票の写し	200円	本人及び同一世帯の者
印鑑登録証明書	300円	本人
所得証明書	300円	本人
納税証明書	300円	本人

※証明書交付請求時には、本人確認書類(運転免許証・住民基本台帳カードなど)が必要になります。詳しくは、総務課戸籍年金係(☎52-2144)までお問い合わせください。

シリーズ学校だより(152)

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野高等学校▶▶▶



「50回目の学校祭」
7月11日(土)・12日(日)の2日間、第50回学校祭が実施されました。今年のテーマは「Don't stop the party!! ハジケちゃうんだから」で52名の生徒が一丸となり、それぞれの役割をしっかりと果たしました。
1日目は、一味園やからまつ園でのクラスパフォーマンスを実施。夜には花火大会を実施しました。
2日目は、クラスによる合唱コンクールを実施。また会場全員による合唱も行われました。

模擬店・バザーなどイベントも行われ盛り上がりました。今後も地域の方々と一緒に楽しく学校祭となるように取り組んでいきたいと考えてます。
「カヌー部インターハイ結果」
8月5日より京都府京丹後市久美浜町で行われた平成27年度高等学校総合体育大会に北海道予選を勝ち抜いた5名の選手が出場してきました。
久美浜湾カヌー競技場の波に苦戦しながらも次のとおりの成績を残してきました。
○インターハイ結果
WK1女子500m
3年小日向沙耶 準決勝進出
WK2女子200m
3年小日向沙耶、藤原幸乃 準決勝進出
WK4女子500m
3年小日向沙耶、黒田莉奈、藤原幸乃、1年藤原萌香 準決勝進出
WK4女子200m
3年小日向沙耶、黒田莉奈、藤原幸乃、1年藤原萌香 準決勝進出

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

南富良野高校で公開講座（8月11日～12日）

北海道有朋高等学校の西出雅成教諭を講師に迎え、楽しく物理基礎を学ぶことを目的に南富良野高等学校生物化学室で同校カーリング部を中心に5名の生徒が参加しました。

カーリングの話を変えながらドライアイスやホバークラフトを使っての実験など、目の前で実験結果が分かるので生徒たちは楽しみながら講義を受けました。

有朋高等学校とは今後も連携を深め、今回の公開講座から発展させ、教育方法のひとつとして通信教育を活用していく予定とのことでした。



「とれたて野菜まつり」(8月8日)

「JAふらの南富良野支所とれたて野菜まつり実行委員会」主催による、「第13回地場産とれたて野菜まつり」が道の駅物産センター横の広場で開催され、多くの買い物客や観光客で賑わいました。

とれたてのジャガイモやキャベツ、大根、ナスやピーマン、メロン、スイカなどが所狭しと並び、格安で販売されました。人参の詰め放題では用意した200kgが完売するなど大人気でした。

このほか、地域の美味しい主力野菜を原料にしたポトフや牛乳が来場者に無料で提供されました。



一味園納涼盆踊り&花火大会(8月5日)

一味園（間木野博美園長：入所者数52名）では納涼盆踊りと花火大会が開催されました。

同園前庭を会場に入所者ご家族・ボランティアの皆さんなど約120名が一同に会し、楽しいひとときを過ごしました。

子ども踊りでは参加された子どもたちが、利用者一人ひとりと握手し踊り始めました。開催にあたりご協力をいただきました皆様に厚くお礼申し上げます。



ちびっこ×えぞっこ友達プロジェクト(8月4日)

キッズコム・ファーム（旧肉牛センター跡地）が今年も道内外から48名が参加し、大自然を開拓するプロジェクトを行いました。

今年は、地元南富良野町から4名が参加し、風車作りの土台となる木の皮をはいだり、子どもたちが協力して運ぶなど、夜にはジンギスカンや五右衛門風呂に入り、都会の子どもたちと体験活動を通して交流を図りました。



空知川の難コースに挑む(8月23日)

南富良野カヌー大会実行委員会（新野和也実行委員長）が主催する第6回南富良野カヌー大会が落合の空知川特設カヌー競技場で開催されました。

大会には地元愛好者のほか札幌や旭川、三笠などからカヌー愛好者54名が出場しました。

約300mのコースに14ゲートを設けたスラロームと激流を一気に下りタイムを競うワイルドウォーターの2種目が各艇部門ごとに分かれ、出場者は巧みなパドルで空知川の難コースを果敢に挑んでいます。



「幾寅地区盆踊り大会」夏を楽しむ(8月18日)

幾寅地区連合町内会（佐藤茂会長）が主催する「地域ふれあい盆踊り大会」が町民体育館で行われました。

大会では子ども盆踊りや仮装盆踊りが行われ、仮装の部では個人・団体に分かれて出場者はそれぞれ工夫を凝らした衣装で登場し、町内外からのたくさんの方が、見物客を楽しませていました。

審査の結果、仮装団体部門は、町内幾寅婦人会による「幾寅5人男」、個人部門では、「海賊」に扮した渡邊ヤヨエさん（幾寅）が優勝しました。



ふくしあで夏祭り(8月8日)

社会福祉法人南富良野大乘会が運営する特別養護老人ホームふくしあ（大宮光明施設長：入所者数36名）で7回目の夏祭りが開かれ、利用者や家族をはじめ地域住民など多くの皆さんが集まり、賑やかな催しを楽しみました。「占冠の青巖太鼓」や職員による「よさこいソーラン」などが披露され、約200名の参加者は夏のひとときを過ごしていました。

また出店では寿司、揚げいもち、焼き鳥、たい焼きなど多彩なメニューでお腹も心も満たしていました。



七夕まつりを楽しむ(8月7日)

町商工会（曾慶一介会長）の主催による恒例の「こども七夕まつり」が幾寅駅前広場で開催され、親子連れなど多くの人が参加しました。

午後5時に集まった子どもたちは、4グループに分かれ商店街を回り、ロウソクと花火やおやつ等をもっていました。会場では流しソーメンが行われたほか、子どもたちは無料で配られた花火をしたり、たこ焼きやおもちゃなどの露店が出店され、参加した親子連れの皆さんは、楽しい一夜を過ごしました。



保健福祉センター
発信@みなくる

保健福祉センター みなくる
保健福祉課 ☎52-2211 FAX 39-7020
地域包括支援センター ☎39-7711
社会福祉協議会 ☎39-7711 FAX 52-3711

介護支援ボランティア事業

ちょっとしたことでお困りなことはありませんか？

平成26年11月から南富良野町の介護予防事業の一環として介護支援ボランティア事業を行っています。

電球交換したいけどなかなか自分ではできないなど、ちょっとしたことでお困りなことはありませんか？

ちょっとしたことでお手伝いできることがあれば、登録したボランティアさんと調整し、ご連絡いたしますので、まずは保健福祉課介護医療係（☎52-2211）へお気軽にお問い合わせください。

○対象者 町内に居住するボランティアが必要な高齢者

○お手伝いできること～高齢者宅で行う軽作業

（見守り訪問、声掛け、電球交換、家具の移動、片付け、ごみだし、雪の処理など）

※上記以外でご要望があればお聞かせください。



○お手伝いできないこと

爪きり等の身体介助やヘルパーさんが行う生活援助、高齢者事業団や業者等が行う有償業務

※活動していただくボランティアのみなさまのご都合や登録者の人数などから、必ずしも要望どおりに対応できるとは限りませんので、ご了承願います。

在宅高齢者宅で行うボランティアの登録者数（幾寅12名・下金山1名）※平成27年7月末現在

○介護支援ボランティア事業とは…

この事業は町内にお住まいの40歳以上の方で、町のボランティア研修を受講し、介護支援ボランティアとして登録された方が、社会参加や地域貢献をすることによって、地域社会に根ざしたボランティアの育成、また自らの介護予防を推進する事業です。

主な活動内容として、ボランティアが必要な高齢者宅や社会福祉協議会で行っているボランティア活動、介護保険事業所で行っているレクレーション等のお手伝いです。

また、ボランティア活動の実績に応じてポイントを付与し、転換金を支給する事業です。

ボランティア登録していただいた方には登録証を交付します。

介護支援ボランティアは随時募集していますので、興味のある方は保健福祉課介護医療係（☎52-2211）までお問い合わせください。

教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

住民自主企画活動支援事業

第6回「こどもえほんまつり」

子育て支援ボランティアサークルWISH（ウィッシュ）主催の住民自主企画活動として、子どもたちにたくさんの本に触れ、本の世界を知ってもらうことや本の世界を人形劇で体感し、面白さを知ること、更には子どもの発達を促す「おもちゃ」の講話など、実際に「手に取り・触れて・体感すること」を目的に、第6回「こどもえほんまつり」が開催されます。ぜひ、ご家族でご参加ください。

○日時 10月3日（土）・4日（日） 両日とも9時から16時まで

○場所 幾寅 町民体育館

○参加料 無料

○内容等 （3日） 9時00分～ 本とおもちゃの展示
※絵本が約600冊、他に大型絵本やしかけ絵本もあります。
11時00分～ おもちゃの講話（1回目）
14時30分～ おもちゃの講話（2回目）
※小樽市「キンダーリーブ」よる子どもの成長・発達にとって良いおもちゃの講話を聴き、たくさんのおもちゃで遊びながら親子で体験する内容です。
（4日） 9時00分～ 本とおもちゃの展示
11時00分～ 人形劇
・人形劇「ポンくんとコンこうん」
・ボードビル「南の島のハメハメ大王」など
14時00分～ おはなし会等



※写真は昨年度開催されたものです。

子育て支援センター「ぷっこ」だより

～☆☆明るく元気な子にそだちますように☆☆～

☎52-2315
子育て支援センター ☎090-5985-4339

暑い夏もあっという間に終わり、トンボが姿を見せ、朝晩の涼しさに秋の気配が感じられるようになりました。たくさん遊んだ夏の疲れで、体調を崩しているお友達はいませんか？これからは、じゃがいもやとうもろこしなどいろいろな野菜がおいしい季節です。たくさん食べて丈夫な身体にな～れ！！

☆ぷっこクラブ☆

○7月7日・14日の2回に分けて落合のどんこ野学校に遠足に出かけました。大きなオニヤンマやあたまじゃくしを捕まえたり、川の上にあるブランコに揺られたり、ハンモックでのんびりして、森や川の中で楽しい時間を過ごすことが出来ました。お母さん方も、いつもとは違うたくましく野山を駆け回る子どもたちの様子が見れたようですね。



○7月28日は近くの噴水公園までお散歩して水遊びを楽しみました。かわいい水着を着て、ばしゃばしゃと水遊び。急に大きくなった噴水にびっくりしながら水を浴びていました。



※ぷっこクラブは2歳から参加出来る教室です。集団でお友達と遊ばせたい。ルールを通して生活習慣を身につけさせたいなど少しずつお友達との関わりを増やしていきませんか？
随時、保育所で受付しています。

保育所の元気な子どもたち

○幾寅保育所

暑い日が多く、みんなで楽しく水遊びをしています。初めは顔が濡れるのも嫌だった子が、すっかり慣れてキャーキャーと歓声を上げています。年長さんは、学校のプールで泳ぐのを心待ちにしているようです。



○金山保育所

8月7日の七夕まつりでは、短冊を飾ったりゲームやスイカ割りを楽しみました。今年は和楽園の皆さんも参加してくれてとても賑やかな七夕まつりになりました。



こんにちは
保健師です！
保健福祉課保健指導係
☎52-2211

こころの健康に 気を配っていますか？



◆こころと体の深い関係

溜め込まれたストレスは症状として現れ、気持ちや体調の異変は、「ストレスがたまってあふれそう」という体からの警告です。

【心理面の異変】

イライラする、怒りっぽくなる、不安感、無気力、疲労感、抑うつ感、集中力の低下

【身体面の異変】

頭痛、肩こり、動悸・めまい、アレルギー、下痢・便秘、不眠、食欲不振

【行動面の異変】

過食、深酒、遅刻・欠勤、ケアレスミス、独り言や愚痴、暴力的な言動、人付き合いを避ける

◆ストレスを自分でコントロールしましょう

～「ストレスをなくす」から「うまく付き合う」へ～

ストレスを完璧に解消することは不可能です。人間、ストレスがあって当たり前です。ストレスを溜め込まないように工夫して、吐き出したり、軽くしたりと、上手に付き合ってください。

◆心の健康を保つためのヒント

- 趣味や運動を楽しみ、不眠・ストレスを解消しましょう。
- 周りの人に助けを求めましょう。
- 考え方を切り替えてみましょう。

◆おかしいと感じたらとにかく早めの対処を！！

体調の異変は、ストレスが溜まっているという疲れたところからの警告です。早い段階で異常に気づき、早めに対処し、適切な治療を受ければ、軽症のうちに回復することができます。しかし、サインに気づかなかつたり、無視していると、うつ病をはじめとする本格的なこころの病気を発症することになります。

そうすると、仕事や日常生活を正常にこなすことができなくなり、治療が難しくなるばかりでなく、慢性化や再発の可能性も高くなります。また、自分の判断で間違った対応をすると、かえって症状を悪化させることもあるので、専門家の判断を仰ぐことが大切です。

◆こんな症状が見られたら、注意が必要です。

【自分で気づく変化】

- 理由も無く悲しい ■何事にも興味がわかず楽しくない ■疲れやすい、元気がない
- 失敗や悲しみ、失望から立ち直れない ■気力がわかない ■物事に集中したり決断することができない
- 食欲がない、急にやせた ■自分を責め、自分は価値がないと感じる ■他者と接するのが辛い
- 寝つきが悪い、朝早く目が覚める ■心配ごとが頭から離れず常に不安を感じる

【周囲が気づく変化】

- 表情が暗く元気がない ■ミスが増えたり仕事がかどらなくなった ■口数が少なくなった
- 飲酒量が増える、刺激物を好んで食べたがる ■体調の不良を訴えることが増えた
- 人付き合いを避けるようになった ■遅刻や欠勤をするようになった
- 趣味やスポーツ、外出をしなくなった ■1日のうち特に朝方に調子が優れない様子が見られる

このような症状がみられたら、専門の医療機関や保健センター、職場の産業医やカウンセラーなどに相談しましょう。

◆【こころの相談窓口】

- 北海道いのちの電話：011-231-4343 ○富良野保健所：0167-23-3161
- 保健福祉センターみなくる（保健福祉課保健指導係）：0167-52-2211

寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

南富良野町へ

まちづくり応援寄付金

○札幌市 金沢 俊一様 一万円 ○兵庫県 高橋 司様 一万円 ○幾 寅 高橋シヨビングストア 様 ○下金山 柳永井工務店 様 ○釧路市 斗内 禮子 様 ○千葉県 庄司 志津子 様 ○神奈川県 深尾 幸廣 様

○釧路市 河合 義人様 一万円 ○兵庫県 田尻 浩三様 一万円 ○幾 寅 南富サポート(有) 様 ○富良野市 北の峰学園 様 ○神奈川県 深尾 幸廣 様

○山形県 本間 彰様 一万円 ○愛媛県 渡部ハル子様 一万円 ○幾 寅 株富野専門センター 様 ○富良野市 JAふらの旅行センター 様

○埼玉県 宮野 大地様 一万円 ○香川県 仁科 昌晴様 一万円 ○幾 寅 南富フーズ(株) 様 ○富良野市 柳西川食品 様

○栃木県 町田 伸男様 一万円 ○社会福祉協議会へ ○幾 寅 南富林建(有) 様 ○富良野市 今津 政子 様

○栃木県 山本 健様 二万円 ○社会福祉協議会へ ○幾 寅 南富良野町商工女性部 様 ○富良野市 大野 詩 様

○東京都 大武 人美様 一万円 ○幾 寅 盆踊りを楽しむ会一同 ○幾 寅 株南富良野町振興公社 様 ○富良野市 工藤 恵子 様

○東京都 金森 重樹様 一万円 ○様より社会福祉協議会の運営に ○幾 寅 南富良野町森林組合 様 ○富良野市 白澤 英二 様

○東京都 戸塚 隆友様 一万円 ○活用する寄附として 一万円 ○幾 寅 矢萩ほけん堂 様 ○富良野市 糠谷 ヒロ子 様

○東京都 横田 嘉一様 一万円 ○幾 寅 株山下電機 様 ○富良野市 松本 里恵 様

○千葉県 小林ひかり様 一万円 ○一味からまじり園・こきり園・ふしあへ ○幾 寅 (有)山本商店 様 ○富良野市 山崎 浩二 様

○千葉県 真鍋 忠義様 一万円 ○北落合 岩 永 廣一郎 様 ○幾 寅 株吉岡建設 様 ○中富良野 小西 洋子 様

○神奈川県 赤坂 誠治様 一万円 ○落合 佐藤 キン子 様 ○幾 寅 加藤 トモ子 様 ○旭川市 青柳 玲子 様

○神奈川県 金子 陽子様 一万円 ○幾 寅 旭石神業(株) 様 ○旭川市 高橋 實 様

○神奈川県 宅間 優樹様 一万円 ○幾 寅 株幾寅自工総合センター 様 ○東神楽町 市川 哲男 様

○神奈川県 花崎 和彦様 一万円 ○幾 寅 幾寅婦人会 様 ○帯広市 西村 和枝 様

○神奈川県 横川 拓哉様 一万円 ○幾 寅 幾寅郵便局 様 ○音更町 小牟禮 峰行 様

○長野県 佐久間耕二様 一万円 ○幾 寅 (有) 一 條 様 ○幾 寅 高松昌弘 様 ○浦幌町 大野 健一 様

○岐阜県 伊藤 雅人様 一万円 ○幾 寅 株及川水道工業 様 ○幾 寅 富樫 キク 様

○愛知県 石川 邦治様 二万円 ○幾 寅 小松建設工業(株) 様 ○幾 寅 中川 千尋 様

○愛知県 植村 充之様 一万円 ○幾 寅 佐々木理容院 様 ○幾 寅 平川 ミツ子 様

○愛知県 小山 裕之様 一万円 ○幾 寅 入道の富野孝子(株) 様 ○北広島市 大西 和明 様

○愛知県 柘植 邦博様 一万円 ○幾 寅 スナックイヴ 様 ○幾 寅 山田 恵子 様

○愛知県 千駄 建夫様 一万円 ○幾 寅 スナックあけみ 様 ○金山 金山の魅力伝える会 様

○三重県 神生 紘一様 一万円 ○幾 寅 株ソケイズ 様 ○金山 宮松 幸子 様

○滋賀県 飯田 国男様 一万円 ○幾 寅 高橋シヨビングストア 様 ○釧路市 佐々木 優子 様

○兵庫県 高橋 司様 一万円 ○幾 寅 町立歯科診療所 様 ○占冠村 久我 正志 様

○兵庫県 田尻 浩三様 一万円 ○幾 寅 南富サポート(有) 様 ○富良野市 北の峰学園 様

○愛媛県 渡部ハル子様 一万円 ○幾 寅 株富野専門センター 様 ○富良野市 JAふらの旅行センター 様

○香川県 仁科 昌晴様 一万円 ○幾 寅 南富フーズ(株) 様 ○富良野市 柳西川食品 様

○社会福祉協議会へ ○幾 寅 南富林建(有) 様 ○富良野市 今津 政子 様

○盆踊りを楽しむ会一同 ○幾 寅 株南富良野町振興公社 様 ○富良野市 大野 詩 様

○南富良野町森林組合 様 ○富良野市 白澤 英二 様

○矢萩ほけん堂 様 ○富良野市 糠谷 ヒロ子 様

○株山下電機 様 ○富良野市 松本 里恵 様

○(有)山本商店 様 ○中富良野 小西 洋子 様

○株吉岡建設 様 ○旭川市 青柳 玲子 様

○加藤 トモ子 様 ○旭川市 高橋 實 様

○旭石神業(株) 様 ○旭川市 高橋 實 様

○株幾寅自工総合センター 様 ○東神楽町 市川 哲男 様

○株幾寅自工総合センター 様 ○帯広市 西村 和枝 様

○幾寅婦人会 様 ○音更町 小牟禮 峰行 様

○幾寅郵便局 様 ○高松昌弘 様 ○浦幌町 大野 健一 様

☆お誕生おめでとう

幾 寅 小 林 奈那子

平成27年7月2日生まれ

幾 寅 矢 野 亜季と

平成27年7月30日生まれ

★お悔やみ申し上げます

幾 寅 丹 野 京 子(81)

平成27年7月2日逝去

南 わたしたちのまち

(平成27年7月末日現在)

人口 2,644人(2)

男 1,320人(0)

女 1,324人(2)

世帯数 1,446戸(1)

() 内は前月比